

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト			実施状況		
			平成28年8月改訂後、 令和4年度末まで	令和5年度	
1	公園・ 緑地のリ バイタリ ゼーション (再生)	1-1	パークマネジメント プランの策定	<ul style="list-style-type: none"> ・全体のパークマネジメントプランとして、「吹田市都市公園等整備・管理方針」を令和2年度に策定しました。また、主要な都市公園ごとのパークマネジメントプランとして、令和2年度に桃山公園及び江坂公園の「目指すべき姿」を策定し、令和4年度に千里北公園及び中の島公園の「目指すべき姿」の策定に向け、ワークショップ・社会実験を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紫金山公園のパークマネジメントプランである「目指すべき姿」の策定に向け、ワークショップを実施しました。
		1-2	遊園の利活用	<ul style="list-style-type: none"> ・全体のパークマネジメントプランである「吹田市都市公園等整備・管理方針(令和2年度策定)」において、遊園を含む都市公園等の利活用の方針として、基本方針2「都市公園等の配置・規模・機能の再編と適正管理の推進」を設定しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊園の利活用に向けて、関心のある地域住民と協議を行いました。
		1-3	千里南公園への パークカフェの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度に千里南公園にカフェレストラン「bird tree」を設置しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・完了しました。

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト			実施状況		
			平成28年8月改訂後、 令和4年度末まで	令和5年度	
2	公園・緑地の維持管理適正化と効率化	2-1	「公園施設長寿命化計画」の改訂	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度に遊具を対象として「公園施設長寿命化計画」を改訂しました。 令和3年度に全ての公園施設を対象として「公園施設長寿命化計画」を改訂しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 完了しました。
		2-2	「公園施設安全・安心対策事業」の推進	<ul style="list-style-type: none"> 毎年度、「公園施設安全・安心対策事業」により概ね5基の遊具の取替え工事を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、「公園施設安全・安心対策事業」により5基の大型遊具の取替え工事を行いました。
		2-3	公園・緑地樹木台帳の更新	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度及び平成27年度に実施した「樹木健全度緊急調査業務」の成果を活用し、公園緑地樹木台帳を充実させました。令和2年度以降は毎年度、市内を5地域に分けて「樹木健全度調査業務」を実施し、公園緑地台帳を更新しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、市内を5地域に分けて「樹木健全度調査業務」を実施し、公園緑地台帳を更新しました。
		2-4	「(仮称)樹木適正管理指針」の策定(3-2併合)	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度に「吹田市道路・公園樹木適正管理指針」を策定しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 完了しました。
		2-5	市民による樹木見守り制度の導入(3-3併合)	<ul style="list-style-type: none"> 市民による樹木見守り制度(ボランティア制度)については、制度化されていないため、未導入になっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 未導入になっています。
		2-6	樹形の適正化(3-4併合)	<ul style="list-style-type: none"> 「吹田市道路・公園樹木適正管理指針(平成29年度策定)」及び毎年度に実施している「樹木健全度調査業務」の結果に基づき、剪定等を行い、樹形の適正化を図っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、「吹田市道路・公園樹木適正管理指針(平成29年度策定)」及び令和4年度に実施した「樹木健全度調査業務」の結果に基づき、剪定等を行い、樹形の適正化を図りました。
		2-7	樹木健全度調査(3-5併合)	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度以降は毎年度、市内を5地域に分けて「樹木健全度調査業務」を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、市内を5地域に分けて「樹木健全度調査業務」を実施しました。
		2-8	公園・緑地の地域別一括維持管理委託(アウトソーシング)の検討	<ul style="list-style-type: none"> 全体のパークマネジメントプランである「吹田市都市公園等整備・管理方針(令和2年度策定)」において、公園・緑地の地域別一括維持管理委託(アウトソーシング)の方針として、基本方針3(2)「民間事業者等と連携による都市公園等の再整備と管理運営の推進」を設定しました。令和3年度は公園・緑地の地域別一括維持管理委託(アウトソーシング)の試行に向け、検討しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 未実施となっています。

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト			実施状況		
			平成28年8月改訂後、 令和4年度末まで	令和5年度	
3	街路樹のリバイタリゼーション（再生）	3-1	街路樹台帳の整備	・平成26年度及び平成27年度に実施した「樹木健全度緊急調査業務」の成果を活用し、街路樹診断カルテを作成。令和2年度以降は毎年度、市内を5地域に分けて「樹木健全度調査業務」を実施し、カルテを更新しました。	・引き続き、市内を5地域に分けて「樹木健全度調査業務」を実施しカルテを更新しました。
		3-2	「（仮称）樹木適正管理指針」の策定（2-4併合）	・平成29年度に「吹田市道路・公園樹木適正管理指針」を策定しました。	・完了しました。
		3-3	市民による樹木見守り制度の導入（2-5併合）	・市民による樹木見守り制度（ボランティア制度）については、制度化されていないため、未導入になっています。	・未導入になっています。
		3-4	樹形の適正化（2-6併合）	・「吹田市道路・公園樹木適正管理指針（平成29年度策定）」及び令和2年度以降に毎年度実施している「樹木健全度調査業務」の結果に基づき、剪定等を行い、樹形の適正化を図りました。	・引き続き、「吹田市道路・公園樹木適正管理指針（平成29年度策定）」及び令和4年度に実施した「樹木健全度調査業務」の結果に基づき、剪定等を行い、樹形の適正化を図りました。
		3-5	樹木健全度調査（2-7併合）	・令和2年度以降は毎年度、市内を5地域に分けて「樹木健全度調査業務」を行いました。	・引き続き、市内を5地域に分けて「樹木健全度調査業務」を実施しました。

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト			実施状況		
			平成28年8月改訂後、 令和4年度末まで	令和5年度	
4	「北大阪健康医療都市（健都）」のまちづくりによるみどりの拠点の創出	4-1	「北大阪健康医療都市（健都）緑化重点地区計画」の策定	・エリアマネジメント組織が組織化されていないため、未策定となっています。	・未策定となっています。
		4-2	「緑のふれあい交流創生ゾーン1」における防災機能や健康づくりの機能を備えた緑の空間の創出	・平成29年度に健都レールサイド公園がオープンし、公園内には、かまどベンチ、災害用マンホールトイレ、1万人の3日間分の水を確保する耐震性貯水槽等を設置しました。また、国立循環器病研究センター及び市立吹田市民病院の協力・監修のもと、27基の健康遊具と4つのウォーキングコースを整備しました。令和2年4月からは指定管理者に管理を委託し、指定管理者を中心に健康遊具やウォーキングコースを使用した運動プログラム等を行いました。	・指定管理者を中心に公園を管理し、運動プログラムを行いました。
		4-3	都市計画道路「岸部中千里丘線」の整備による街路緑化	・平成30年度に都市計画道路岸部中千里丘線の整備に伴い、街路樹による緑化を行いました。	・完了しました。
		4-4	エリアマネジメント組織との連携・協働によるみどりのマネジメント	・エリアマネジメント組織が組織化されていないため、未実施となっています。	・未実施となっています。

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト			実施状況	
			平成28年8月改訂後、 令和4年度末まで	令和5年度
5	南吹田地域のまちづくりに併せた重点的な緑化	5-1 「南吹田の新駅周辺緑化重点地区計画」の策定	・平成30年度に「南吹田駅周辺緑化重点地区計画」を策定しました。	・完了しました。
		5-2 都市計画道路「南吹田駅前線」の整備による街路緑化	・平成30年度に都市計画道路南吹田駅前線の整備に伴い、街路樹による緑化を行いました。	・完了しました。
		5-3 駅前交通広場の整備による駅前緑化	・平成30年度に駅前交通広場の整備に伴い、駅前緑化を行いました。	・完了しました。
		5-4 上新田公園の再整備	・令和元年度に南吹田駅周辺の6都市公園等を対象に市民ワークショップを開催し、上新田公園の再整備に係る基本計画及び基本設計を行いました。また、令和2年度に上新田公園の実施設計を行い、令和3年度に再整備工事を行いました。	・完了しました。
		5-5 市民との連携・協働による地域の重点的な緑化とみどりの適正管理	・南吹田駅まちづくり推進市民協議会等と連携し、維持管理の手法について協議しました。 ・平成29年度及び平成30年度に緑化重点地区計画内の上新田公園内における地域イベントの実施支援を行いました。	・上新田公園で、地域の企業も協力いただき「すいた公園ミニミニフェス」を開催し、緑化啓発を行いました。 ・水道部庁舎や吹六地区公民館に花苗を配布し、連携により花や緑がいっぱいで美しいまちの啓発を行いました。
6	千里山駅周辺のまちづくりに併せた緑化	6-1 都市計画道路「千里山佐井寺線」の整備による街路緑化	・平成29年度に都市計画道路千里山佐井寺線の整備に伴い、街路樹による緑化を行いました。	・完了しました。
		6-2 駅前交通広場の整備による駅前緑化	・平成28年度に駅前広場の整備に伴い、駅前緑化を行いました。	・完了しました。
		6-3 ポケットパークの整備	・平成28年度に駅前広場の整備に伴い、駅西側ポケットパークの整備を行いました。	・完了しました。
		6-4 市民との連携・協働による地域の緑化とみどりの適正管理	・未実施となっています。	・未実施となっています。

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト			実施状況	
			平成28年8月改訂後、 令和4年度末まで	令和5年度
7	歴史と 風格ある みどりの まちづくり	7-1 地域との連携・協働 による神社周辺の鎮 守の森の保全	・風致保安林及びその周辺森林の ナラ枯れ実地調査業務を適宜行い ました。	・引き続き、風致保安林及びその周 辺森林のナラ枯れ実地調査業務及 び樹幹注入を実施しました。
		7-2 農地の再評価と利活 用を通じた保全	・関連部局の買取り希望意向を把握 し、買取り申出の際には、買取り希 望の部局へ照会しました。 ・「花とみどりふれあい農園事業」 「市民農園整備運営事業」の他、「農 作物特産品栽培奨励事業」や朝市 などによる地産地消の推進により、 農地所有者による適正な農地の維 持管理に向けた支援を行いました。	・関連部局の買取り希望意向を把握 し、買取り申出の際には、買取り希 望の部局へ照会しました。 ・「花とみどりふれあい農園事業」 「市民農園整備運営事業」の他、「奨 励佐生持つ栽培時事業」、「地産地 消販売活動事業」や朝市などによる 地産地消の推進により、農地所有 者による適正な農地の維持管理に 向けた支援を行いました。
		7-3 みどりに関する助成制 度の総合的かつ抜本的 な見直し(8-4併合)	・みどりに関する助成制度の現状及 び課題の整理等を行いました。 ・令和3年度は近隣自治体を、令和 4年度は助成制度受給者を対象に、 みどりに関する助成制度等につい てのアンケート調査を行いました。	・みどりに関する助成制度の総合的 かつ抜本的な見直しを行いました。
8	花咲く まちづくり	8-1 「(仮称)いろどり 彩団地」の創 出	・平成29年度に「彩(いろどり)団地 助成金制度」を創設しましたが、期 待する効果が得られなかったため、 平成30年度に廃止しました。	
		8-2 阪急南千里駅～北大 阪急行桃山台駅間の 沿道緑化	・沿道の府営住宅の建替えに併せ て接道部の緑化を誘導しました。	・完了しました。
		8-3 公的住宅の建替えに 併せた沿道緑化の誘導	・URや府営住宅等の公的住宅の建 替えに併せて沿道緑化を誘導しまし た。	・引き続き、URや府営住宅等の建替 えに併せて沿道緑化を誘導しまし た。
		8-4 みどりに関する助成制 度の総合的かつ抜本的 な見直し(7-3併合)	・みどりに関する助成制度の現状及 び課題の整理等を行いました。 ・令和3年度は近隣自治体を、令和 4年度は助成制度受給者を対象に、 みどりに関する助成制度等につい てのアンケート調査を行いました。	みどりに関する助成制度の総合的 かつ抜本的な見直しを行いました。

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト			実施状況		
			平成28年8月改訂後、 令和4年度末まで	令和5年度	
9	自然との共生に配慮する開発事業の誘導	9-1	「開発事業の手続等に関する条例（愛称：好いた すまいる条例）」の緑化基準の実効性の強化	・未実施となっています。	・条例に定める緑化の推進などに係る基準について、緑化基準の運用状況を踏まえ、効果的な緑化を推進するため、緑化率の区分や算定方法に関する基準見直しを検討しました。
		9-2	開発区域における植物の生育の確保上必要な樹木の保存、表土の保存その他の必要な措置に係る規定の充実	・未実施となっています。	・未実施となっています。
10	みどりのまちづくりを通じた生物多様性の保全	10-1	市民との連携・協働による身近な動植物の保全	・「緑あふれる未来サポーター」との連携・協働により、ヒメボタル(千里緑地(第4区))及びコバノミツバツツジ(紫金山公園)の保全を図りました。	・引き続き、「緑あふれる未来サポーター」との連携・協働により、ヒメボタル(千里緑地(第4区))及びコバノミツバツツジ(紫金山公園)の保全を図りました。
		10-2	身近な動植物の観察会などを通じた生息・生育情報の蓄積	・市民による環境調査結果については、情報提供を受けたものについて、花とみどりの情報センターに蓄積を行いました。	・蓄積した情報の提供を行いました。
		10-3	外来種の駆除などを通じた環境学習の推進	・平成29年度、令和2年度に市民が開催する千里緑地(第5区)に生育するオオキンケイギクの駆除活動等を通じて、市民の環境学習を推進しました。	・未実施となっています。

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト				実施状況	
				平成28年8月改訂後、令和4年度末まで	令和5年度
11	千里花とみどりの実践型シンクタンクのみど	11-1	「(仮称)みどりの人材養成所」の運営	・NPO団体と連携し、すいた樹木ガイドの定期的な開催、樹木みまもり講座を不定期に行いました。令和3年度に再度検討を行った結果、公園協議会を運営することで市民参画・協働の場とする方針に決定しました。	・プロジェクトの見直しを行ったため、未実施となっています。
		11-2	「(仮称)みどりの人材バンク」の運営	・意欲のある人材の掘り起こしに取り組みました。 ・江坂花とみどりの情報センターを千里花とみどりの情報センターに統合し、プロジェクトの見直しを行いました。	・プロジェクトの見直しを行ったため、未実施となっています。
		11-3	「(仮称)みどりのシンクタンク」の運営	・パークマネジメントや樹木見守りなどのテーマごとにプロジェクトを立ち上げ、シンポジウムや講座等の開催により、市民等へ発信しました。 ・施設の統合により、シンクタンクとしての運営は見直しましたが、引き続き、市民により公園をつかう取組や、街の木、地域の花壇づくりなどのテーマごとに、セミナーや講座等を通じて発信しました。	・プロジェクトの見直しを行ったため、未実施となっています。
		11-4	「(仮称)みどりのコラボ」の運営	・みどりに関係する市内NPO団体を集め、会議を行いました。 ・江坂花とみどりの情報センターを千里花とみどりの情報センターに統合し、プロジェクトの見直しを行いました。	・プロジェクトの見直しを行ったため、未実施となっています。
12	市内大学との連携づくりによる	12-1	みどりに関する連携研究	・関西大学と都市公園、公共広場を利用した、精神的、社会的つながりを含めた豊かで満たされた暮らし「ウェルビーイング」を作り出す「場とコミュニティづくり」の未来モデルを構築するための研究会を行いました。	・未実施となっています。
		12-2	みどりに関する協定の締結	・未実施となっています。	・未実施となっています。
		12-3	学生との連携・協働によるみどりのまちづくりの推進	・関西大学が実施するパークカフェプロジェクト(コーヒーの販売、おさんぼラリーなど)について、相談対応を行いました。	・関西大学が実施するパークカフェプロジェクト(コミュニティーボックス設置)について、相談対応を実施しました。

調査票2 基本施策を推進するための重点プロジェクトの実施状況

重点プロジェクト				実施状況	
				平成28年8月改訂後、 令和4年度末まで	令和5年度
13	大阪府との連携による みどりのまちづくり	13-1	都市計画緑地「服部緑地」の整備促進	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度に大阪府に対して都市計画緑地「服部緑地」の整備促進を要望しました。その結果、令和5年度に改訂される「大阪府都市整備中期計画」において、今後20年以内に整備促進する都市施設として位置づけられる予定です。 ・服部緑地における意見交換会を行いました。 	・未実施となっています。
		13-2	都市計画道路「十三高槻線」の整備による街路緑化	・未実施となっています。	・未実施となっています。
		13-3	大阪府や河畔企業などとの連携・協働による神崎川と安威川のみどりの充実	・毎年度、「大阪アドプト・リバー・プログラム制度」を活用し、市民参画・協働による神崎川の清掃活動等を行いました。	・「神崎川畔クリーンアップ作戦」により、大阪府や河畔企業と連携・協働し、神崎川の清掃活動を行いました。